


断層と老樹・巨樹が混生した景勝地

天神峡



指定区分	県指定名勝
読みかた	てんじんきょう
所在地	井原市芳井町吉井
指定年月日	昭和31年4月1日
解説	小田川上流の上部古生層の地盤約1kmにわたって生じた断層に老樹、巨樹が混生した景勝地。カエデ・モミ・カシなどの巨樹・老木が清流に影を落とし、春はもみじの若葉やヤマザクラ・ツツジ、夏は深い緑におおわれ、秋には天神峡の本領、紅葉がすばらしく、また冬の雪景は、まるで山水画のようであり、四季折々の景色が素晴らしい。
アクセス方法	JR笠岡駅からバス「井原」乗り換え「天神峡」へ / 井原鉄道井原駅からバス「天神峡」へ
公開状況	自由 / 問: 井原市芳井支所 0866-72-0111
設備	
備考	

きつずページ



していくぶん (指定区分)	県指定名勝
ぶんかざいめい (文化財名)	天神峡
よみかた	てんじんきょう
しょざいち (所在地)	井原市芳井町吉井
していたひ (指定した日)	昭和31年4月1日
せつめい	大昔(おおむかし)の断層(だんそう)に大きな木々(きぎ)が生い茂(しげ)っています。四季(しき)それぞれの景色(けしき)がすばらしく、特(とく)に秋(あき)の紅葉(こうよう)はとともたくさんの観光客(かんこうきゃく)が訪(おとず)れます。